

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

# 総合東京病院通信

2021.3

Vol. 101

●編集・発行／総合東京病院

医療連携支援センター 地域連携室 TEL:03-3387-5444

## 特集

## 胃内視鏡検査（胃カメラ）のすすめ



消化器内科  
尾関 伸司

### ■ピロリ菌と胃がん

ヘリコバクター・ピロリ菌は1983年に初めて分離培養されました。その後の多くの研究によって、ピロリ菌が慢性萎縮性胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胃がん、胃悪性リンパ腫などの胃の病気だけでなく、貧血や糖尿病、認知症にも関連があることがわかってきました（図1）。ピロリ菌は5歳までの小児期に感染します。公衆衛生環境が改善した日本では感染率は低下し1970年代以降に

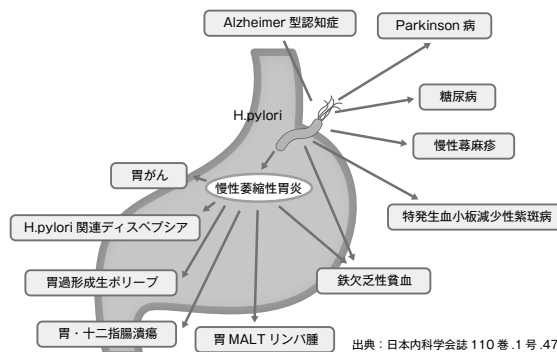


図1 ピロリ菌感染に関わる疾患  
胃内疾患だけでなく、胃外疾患との関連も指摘されている。

生まれた世代の感染率は5～20%です（図2）。感染経路は河川や下水道などからの感染と家庭内感染が考えられていますが、日本では多くは両親からの口-口感染と言われています。

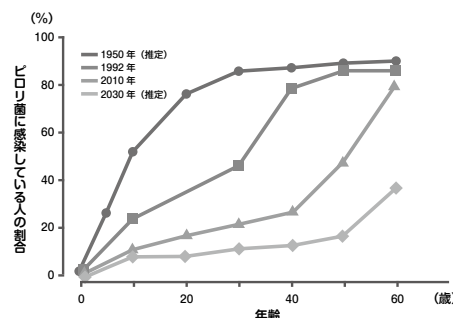


図2 日本人のピロリ感染率の過去と将来予測  
出典：浅香正博著「胃の病気とピロリ菌 胃がんを防ぐために」中央公論新社,2010,p.31

ヘリコバクター・ピロリ菌が胃粘膜に感染したあと、繰り返す胃炎により萎縮性胃炎となります。ピロリ菌感染と、萎縮性胃炎は胃がんのリスクファクターで、胃がんの99%以上が、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎に由来します。

ピロリ菌感染を早期に発見し除菌をすることが大切です。萎縮性胃炎になっている胃の中に早期胃がんがないか内視鏡で検査を行うことが大切です。

### ■胃がん検診と胃内視鏡検査（胃カメラ）

胃がん発見のための検診は、地方自治体の公費負担で行われる対策型検診と、受診

## 寄附金のお願い

### ～新型コロナウイルスから患者さんを守るために～

寄附金は、病院の施設や環境の整備、新しい知識や技術などの研究開発、医療スタッフ育成のための経費に活用させていただきます。皆さまからのご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### お問合せ

総合東京病院 寄附受付係

TEL: 0570-00-3387 メールアドレス [tokyo-hp.kifu@mt.strins.or.jp](mailto:tokyo-hp.kifu@mt.strins.or.jp)

詳細はこちら



## 特集 胃内視鏡検査（胃カメラ）のすすめ

者個人が費用を負担する任意型検診があります。任意型検診には検診センターで行われる健診や、人間ドック、企業健診が該当します。胃がん検診は胃バリウム検査と胃内視鏡検査が選択できる、もしくはどちらか一方のみ受診できるケースがあります。

### ■胃内視鏡のメリット

地方自治体が行う胃がん検診の中心はバリウム検診でしたが、2016年から50歳以上を主な対象として胃内視鏡検査が実施可能となり、中野区では2020年から胃がん内視鏡検診が始まりました。対象年齢はバリウム検査が40歳以上、内視鏡検査が50歳～59歳までとなっています。当院では中野区の胃がん内視鏡検診、バリウム検診が実施可能です。

胃内視鏡のメリットは、胃がん早期発見率の高さと胃がんリスク評価、つまり胃がんになりやすいかどうかを判定できることです。バリウム検査での胃がん発見率は0.07%～0.33%ですが、胃内視鏡での発見率は0.25%～0.91%とバリウム検査の3倍の発見率があることが示されています。画像解像度の向上・機器の発展により、胃がんの発見だけではなく、内視鏡画像からピロリ菌感染の有無、萎縮性胃炎の有無などからの胃がんリスク評価を行うこ

- ・胃がん早期発見<sup>1)</sup>
  - バリウム検査での発見率：0.07～0.33%
  - 胃内視鏡での発見率：0.25～0.91%
  - 胃内視鏡 > バリウム：約3倍
- ・胃がんリスク評価
  - 内視鏡の画像からピロリ菌感染有無と萎縮有無などで胃癌のリスク評価ができます。

1) 日本消化器がん検診学会の全国集計データに基づく X 線検診・内視鏡検診の受診者と胃がん発見率の推移

図3 胃内視鏡のメリット

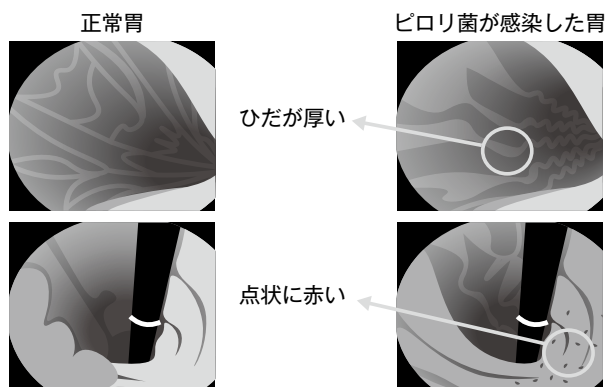


図4 内視鏡画像イメージ

とができます（図3）。内視鏡画像イメージを図4で示しますが、ピロリ菌に感染している胃はひだが厚くなり、粘膜が赤く腫れ上がっているのが特徴です。

### ■選べる内視鏡検査（胃カメラ）

胃内視鏡検査には、口からカメラを挿入する経口内視鏡と、鼻から挿入する経鼻内視鏡検査があります（図5）。

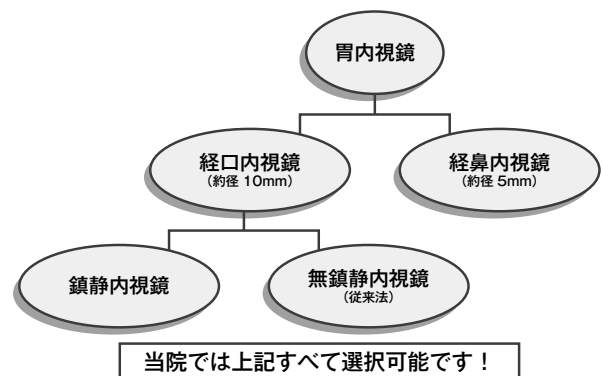


図5 選べる胃内視鏡検査

口から挿入する経口内視鏡は静脈麻酔薬を使用して行う鎮静内視鏡と、従来法の無鎮静内視鏡に分けられます。鎮静内視鏡は静脈麻酔薬を使って眠ったまま検査を行うことができます。当院では静脈麻酔に精通した医師が、モニター類も装着して安全に検査を行っています。過去に内視鏡検査を行ってつらかった方、不安が強い方も楽に安全な検査が受けられます。（すぐに車の運転をしなくてはならない方には別の方法をおすすめしております。）

経鼻内視鏡検査は鼻から挿入する方法で、カメラが細く、口から挿入するよりも苦くはありません。画像の進歩で、経口内視鏡と比較しても検診として遜色ない画質です。実際に画像を見たり、お話ししたりしながら検査が受けられます。

### ■このような方には是非内視鏡検査をおすすめします

- ・区から胃がん検診の案内が来ている50歳以上の方
- ・企業検診などで40歳以上の方
- ・心臓疾患や脳梗塞などで血液をさらさらにするお薬を服用している方で、一度も内視鏡検査を受けたことがない、もしくは最近内視鏡検査を行ったことがない方は、主治医の先生に相談してみましょう。

# 病院からのお知らせ



## 内視鏡検査 のご案内



お問合せ 患者相談窓口にてお気軽にご相談ください。

当院予防医学センターでは、自費診療による内視鏡検査を実施しております。



### こんな症状ありませんか？

胸焼け、胃の痛み、胃もたれ、食欲不振・・・  
上記のような症状がある方は**保険診療の内視鏡検査**となります。



### 内視鏡検査でわかる病気

胃がん、食道がん、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃ポリープ  
逆流性食道炎、食道裂孔ヘルニア、ピロリ菌感染  
大腸がん、大腸ポリープ、潰瘍性大腸炎、虚血性腸炎  
感染性胃腸炎、大腸憩室出血

## ◎内視鏡胃がん検診のご案内

予防医学センターでは、自費診療による内視鏡検査を実施しております。

極細内視鏡検査で行う胃カメラ検査（胃ドック）や、寝たまま胃カメラで行う各種人間ドックなど、気になるニーズにお応えします。

患者相談窓口までご相談ください。

## ◎音声案内サービス開始のお知らせ

お電話でのご案内の利便性向上のため、2021年2月8日(月)より音声案内サービス(0570-00-3387)を導入しました。これまでご利用いただいた外来診療予約専用ダイヤル(03-3387-5545)は廃止となります。

## ◎オンライン公開講座のお知らせ

オンライン市民公開講座  
**認知症予防  
たのしい食事** 応用編  
地中海食？！  
笹本友里 管理栄養士  
ホームページで公開中

栄養管理科の笹本 友里 管理栄養士によるオンライン市民公開講座・第2弾です。認知症予防のヒントが詰まったレシピ動画など、役立つ情報をぜひご覧ください。



## ◎ドクター塚原の 心臓病ティーサロン

次回 4月13日(土)開催！  
**心臓・血管の病気を知る③**  
～足の痛み、痛くて歩けない～  
講師：滝村 英幸医師

Zoomによる生配信です。  
この機会にぜひ参加してみませんか。



■総合東京病院 〒165-8906 東京都中野区江古田 3-15-2

予約・相談ダイヤル 0570-00-3387 (月～土曜日 9:00～17:00)  
外来診療 月～土曜日 9:00～17:00 (日曜・祝日・年末年始をのぞく)  
外来受付時間 8:00～11:30 / 12:30～15:00



### ■ 当院の理念

すべては患者さんのために

### ■ 個人情報保護について

当院は、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏洩、紛失、破壊、改ざんまたは患者さんの個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

### ■ 患者さんの権利

1. 人格が尊重され、最善の医療を公正に受ける権利があります。
2. 病状や医療行為について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります。
3. ご自身の選択に基づく医療を受ける権利があります。
4. 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を受ける権利があります。
5. ご自身の診療記録の開示を受ける権利があります。
6. 診療上得られた個人情報やプライバシーは保護される権利があります。

### ■ 患者さんの責務

1. 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報を可能な限り正確に医療提供者に伝えていただきます。
  2. 医師から十分な情報と説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしていただきます。
  3. 治療に必要な指示を守っていただきます。
  4. 病院の快適な療養環境の維持に協力していただきます。
- \* 暴言・暴力や迷惑行為、および器物破損行為を禁止します。  
\* 診療を阻害するような迷惑行為などがあった場合、患者さんおよびご家族の意思に関わらず、退去していただくことがあります。